



No. 21 2003. 3.

コマツナの防虫ネットと簡易太陽熱消毒 利用による害虫防除と雑草抑制

1. 背景・ねらい

冬期のホウレンソウの後作としてまた、水田転換作物として夏期のコマツナ栽培が定着している。一方で害虫による食害対策や雑草防除に苦慮している。そこで、作付け前の簡易太陽熱消毒処理と防虫ネットの組み合わせによる農薬に頼らない防除法について紹介する。

2. 成果

簡易太陽熱消毒処理と0.8mm目合いの防虫ネット被覆で雑草と虫害を防除できる。

3. 成果の活用上の留意点

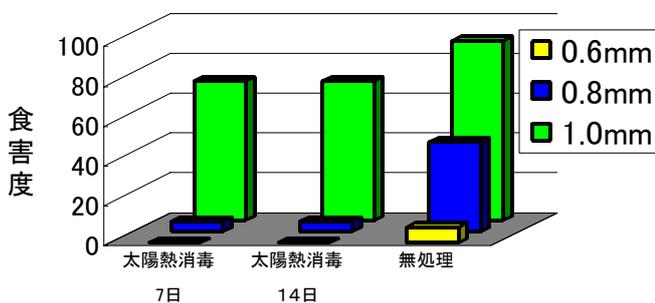
本技術の有効処理期間は、太陽熱による地温上昇効果の高い7月の梅雨明け～8月の盛夏期である。



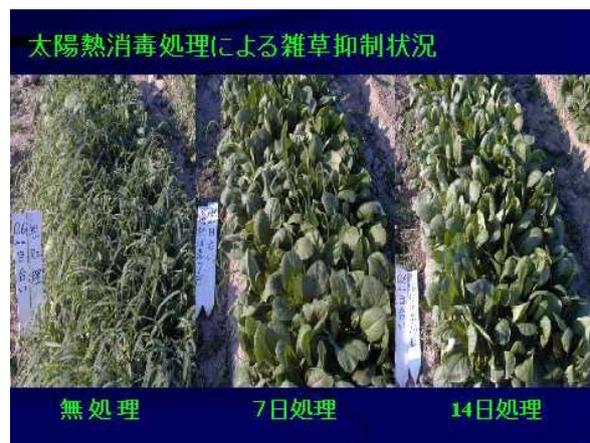
簡易太陽熱消毒処理は施肥、耕うん、畦立て後に畦および畦間に十分かん水を行い、透明ビニールを被覆する。



簡易太陽熱消毒後すぐには種し、0.8mm目合い防虫ネットを被覆する。



簡易太陽熱消毒処理7日間と0.8mm目合いの防虫ネット被覆でキスジノミハムシを防除できる。



簡易太陽熱消毒7日間処理で雑草は抑制できる。

問い合わせ先

徳島県立農林水産総合技術支援センター

TEL (088) 674-1660

農業研究所

FAX (088) 674-3114

野菜園芸担当

<http://www.green.pref.tokushima.jp/nogyo>